

Yokohama

Paratriennale

ヨコハマ・パラトリエンナーレ 2017

ヨコハマ・パラトリエンナーレとは？

障害のある人と多様な分野のプロフェッショナルの出会いにより新たな表現を生み出す芸術祭。アートでだれもが居場所と役割を実感する地域社会の実現を目指します。2014年に第1回を開催し、第2回を2017年に開催予定です。

主催：横浜ランデヴープロジェクト実行委員会（*）、特定非営利活動法人スローレーベル
（*）構成委員：横浜市文化観光局、横浜市健康福祉局、横浜市芸術文化振興財団、スパイラル／株式会社ワコールアートセンター

2014年 第1回開催でみてきた課題

- ・障害のある方や福祉施設への情報伝達方法
- ・障害のある方の活動をサポートする人材や環境整備の重要性

→ 芸術活動をサポートする人材の育成に取り組んでいます。

●2015年 アクセシビリティ&アカンパニスト研究プログラム

厚生労働省の「障害者の芸術活動支援モデル事業」にスローレーベルが採択されました。

アクセスコディネーター 障害のある人がアート活動に参加するための環境を整える人



アカンパニスト 障害のある人と一緒に創作活動をする人



詳しくは、報告書「SLOW LABEL アクセシビリティ&アカンパニスト研究プログラム2015」でもご覧いただけます。▶<http://www.slowlabel.info/report/1997/>

●2016年 SLOW ACADEMY(スローアカデミー)

インクルシブな創作の場をつくる学びのプログラムとして、講座や実践的なワークショップを開催中。音楽や身体表現、アニメーション制作など毎回違ったジャンルのアートをテーマにしています。

次回開催に向け、今後、障害のある方、福祉関係者、市民などさまざまな方々の参加を募集していきます。募集の詳細はウェブサイトをご覧ください。かメール、FAXでの情報配信にご登録下さい。（別紙配布）

www.slowlabel.info

www.paratriennale.net

メール: mail@slowlabel.info FAX: 045-345-4957(担当:スローレーベル 野崎/橋爪)

2014年パラトリ 施設などの参加実績

●施設単位で参加●

港南福祉ホーム × mina perhonen「sing à sewing」
mina perhonen(ファッションブランド)のオリジナルの布に、感性のまま自由に刺繍をおこなってもらうプロジェクト。
日中活動としてクロスステッチの刺繍をおこなっていた港南福祉ホームに参加してもらった。施設内で2回のワークショップ、その後刺繍を続けてもらい、展示。
本番期間内に、利用者さんと一般参加者がまじったワークショップも行った。



Sing a sewing

●作家とコラボレーションで参加●

崎野真由美・工房いなば・池田富士美・熊井由実×岩崎貴宏「Out of disorder」
障害者の織った布に手を加え、観覧者など横浜の風景を細い糸を固めて作り出した。



Out of disorder

●個人で応募して参加●

ダンス、サーカス、パラトリパレード
プロのサーカスパフォーマー、ダンサーと体験ワークショップを行ったり、作品を発表したりした。参加者の一部はダンスのチーム「SLOW MOVEMENT」に参加し、活動を続けている。



パレード

●リサーチで参加●

目【め】「世界に溶ける」
自閉症者や発達障害者を身近に知る保護者や施設スタッフへの聞き取り調査をもとにした作品。東やまたレジデンス、横浜市心身障害児者を守る会連盟、横浜障害児を守る連絡協議会に協力いただいた。



世界に溶ける

●施設ごと、個人、たくさんの人が参加●

SLOW LABEL LAB ×井上唯「whitescaper」
誰でも簡単にできる編みの手法で、約800人の参加により会場空間を包み込む作品を制作した。
象の鼻テラスやヨックなどへの出張、施設に材料を送って参加してもらった。(アートかれん、ぶかぶか ほか)



whitescaper

●ほか●

・大倉山のスイミーによる出張アロマハンドケア
・パラトリのオープニングイベントにて、施設でつくられたお菓子や野菜を使用
横浜アイズビーズ施設職員、障害者の力が参加ルをの取り組み実績

●商品開発●

横浜ランデヴープロジェクト×東急ハンズ横浜店
市内福祉施設で作っている商品を、東急ハンズバイヤーによる品評会にてブラッシュアップし期間限定販売を行った(2015年度)



品評会

●サポート人材育成●

スローレーベル「H27厚生労働省障害者の芸術活動支援モデル事業」
アクセスコディネーター、アカンパニストの人材育成を行った。



サポート人材育成

●パフォーマンス(身体表現)プロジェクト●

SLOW MOVEMENT
年齢、国籍、性別、障害の有無を超えた参加者でつくるパフォーマンス。パラトリ
エンナーレからの参加者も多い。

アートに取り組む福祉施設の現場をたずねる 見学バスツアーのご案内

横浜市内で日常的にアートに取り組んでいる福祉施設をめぐるバスツアーを開催します。施設を実際に見学し、アート活動を取り入れた効果や実施における運営方法・工夫など、現場の方からお話を伺い、障害のある人の創作活動を支援するために必要なことを学びます。施設の日中活動にアートを取り入れてみたい、アートを取り入れている施設の現場を見てみたい方等…ご参加お待ちしております。



2015年度視察ツアーの様子

【日程】：2017年2月24日（金）
【時間】：10:00～17:00
【見学施設】：港南福祉ホームほか
【対象者】：障害のある人のアート活動を
 支えていきたい人、関心のある人
【参加料】：500円
【定員】：20名
【申込締切】：2017年1月31日（火）
 先着順。定員に達した場合は期日前に募集を
 締め切る場合があります。

◎ 予告 出張ワークショップ

アーティストが市内の福祉施設に出張し、施設の利用者、職員等を対象にワークショップをします。（2017年2月頃予定）詳細をご希望の方はお問い合わせください。決まり次第、ご連絡いたします。ウェブサイト等でもお知らせします。

スローアカデミーとは…「地域に暮らす多様な人の出会いと協働の機会を創ること」を目指す学びのプログラムです。さまざまなテーマを通してインクルーシブな社会づくりを担う人材を育てます。パラトリエンナーレに向けて、福祉やアートの枠組みを超えて学びの場を展開していきます。

主催：横浜ランデヴープロジェクト実行委員会、特定非営利活動法人スローレーベル
 共催：横浜市

問合せ：メール：mail@slowlabel.info
 電話：070-5453-7154（月～金10:00-17:00）
 SLOW LABELウェブサイト：<http://www.slowlabel.info/>

だれでも参加できるワークショップ アニメーションづくり体験

身近にある素材を並べたり、絵を描いたりしてコマドリアニメーションをつくります。障害の有無・種別に関わらずだれでも参加できます。また、施設職員等、福祉関係者の参加も歓迎です。

【日時】 12月17日（土）14:00-16:00
【講師】 信耕ミミ（アニメーション作家）
【会場】 象の鼻テラス（神奈川県横浜市中区海岸通1丁目）
【定員】 20名



対象：表現するのが好きな方（子ども～大人）
 ※未就学児は保護者にご参加ください。
 ※障害などで参加にあたって不安がある方はお気軽にお問い合わせください。

【参加お申し込み】

- 以下①～③いずれかの方法にてお申し込みください。
- ①別紙申込み用紙をご記入のうえ、FAXまたはメール
 - ②SLOW LABELウェブサイトお申し込みフォーム(<http://www.slowlabel.info/join-form/>)
 - ③以下の必要事項をご明記のうえ、メールまたはFAX。
 必要事項→①参加希望のプログラム名 ②参加する方の氏名/年齢 ※複数名のご応募も可。
 ③参加の動機、④代表者メールアドレス、⑤代表者電話番号、⑥連絡事項
- 申込先● メール：mail@slowlabel.info
 F A X：045-345-4957

申し込み締め切り：12月10日まで ※申し込み多数の場合抽選

主催：特定非営利活動法人スローレーベル

協賛：横浜地域文化センター事業、ヨコハマアートサイト2016

ヨコハマ
アートサイト

プログラム参加申込/ 連絡希望登録用紙

必要事項を記入の上、FAXもしくはメールにてお送りください
FAX:045-345-4957 メール: mail@slowlabel.info

【カテゴリー】※希望カテゴリーにチェックを入れてください。

- アートに取り組み福社施設の現場をたずねる見学バスツアー(2/24) 参加申込み
- アニメーションづくり体験 (12/17) 参加申込み
- 福社施設での出張ワークショップ 詳細連絡希望登録
- ヨコハマ・パラトリエンナーレ2017 詳細連絡希望登録

【必要事項記入】

お名前:

所属施設名:

住所:

電話番号:

メールアドレス:

ファックス:

- アートを施設に導入することについて、何か課題だと感じていることがあれば教えてください。